

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム あずま野

目標達成計画書

作成日: 令和 3 年 9 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	職員を育てる取り組み	コロナ禍の中で、長い期間利用者の健康管理と心のケアに取り組んでいる職員一人ひとりのストレスチェックに取り組み、早期に職員の不安、不調に気づき、安心してゆとりを持って働ける職場環境を整えていく。	管理者との個人面談を頻繁に行い、職員の悩みや要望を聴き取り、勤務体制や職場環境の見直しを行い、職員一人ひとりがゆとりを持って仕事ができる体制を目指していく。	12ヶ月
2	107	運営に関する利用者、家族等意見の反映	コロナ禍の中で、家族が面会する機会が制約され、家族の心配も深いと思われることから、これまで以上に家族とのコミュニケーションに努め、家族の安心に繋げていく。	コロナ禍を機会に、今まで以上に家族とコミュニケーションを取りながら、意見や要望、心配な事を聴き取り、利用者や家族と何でも話し合い、家族と共に利用者を支えていく協力体制を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。